## 社会資本総合整備計画

道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり (第4回変更)

令 和 7 年 3 月 13 日

北海道札幌市

## 社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

※様式は整備計画案検討のための参考様式 今和7年3月13日

52, 427

全体事業費

0

個別施設設計

策定状況

費用便益比

合計

R9

合計

R10

事業実施期間 (年度)

R7

R8

R6

計画の名称	道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり			重点配分対象の該当	0
計画の期間	令和5年度 ~ 令和10年度 (6年間)	交付対象	北海道札幌市		
計画の目標					

持続可能な都市経営を行うには、主要な交通結節点の周辺などに都市機能の集積が進んでいるとともに、市民生活・経済活動を支える持続可能な交通ネットワークが確立されていることが重要である。これを実現するため、都市機能の集積については、「札幌市都市再開発方針」(H28.3策定)において、「民間投資を呼び込みまちづくりを推進する再開発の展開」を重点テーマに掲げ、「高次な都市機能の集積や魅力ある都市空間の創出を図る」ことや「生活利便施設の集積や交流機能の創出を図るととともに、居住機能との複合化を促進する」こと等により、「魅力的で活力ある都心の創造」や「個性あふれ生活を豊かにする拠点の形成」を目指すこととしている。また、交通ネットワークについては、札幌市総合交通計画(R2.3改定)において、「誰もが安全・安心に移動できるまちづくりのために、交通施設や車両のバリアフリー化に取り組むこととし、路面電車の低床車両導入や軌道施設のバリアフリー化等を進める」とともに、「利便性の高い都心での暮らしなど、札幌らしいライフスタイルを実現するために、地域状況に応じた持続可能な交通環境の形成を図ることとし、新たな運行手段(デマンド交通等)の導入を検討する」こととしており、都心の賑わい創出や公共交通の利用促進につなげたいと考えている。

これら都市機能の集積と交通ネットワークの充実を一体的に行うことで、相乗効果を発揮し、魅力的で快適な都市の実現を図る。

## 計画の成果目標(定量的指標)

B 関連社会資本整備事業

種別

地域

種別

交付

対象

直接

間接

事業者

- ・誰もが都心にアクセスできる利便性の高い交通ネットワークを形成し、都心における駅乗車人員を194千人から220千人に増加
- ・再開発事業によるにぎわい創出により札幌駅前通り地下歩行空間(チ・カ・ホ)の歩行者通行量を100千人/日から105千人/日に増加

要素となる事業名

定量的	的指標の定	義及び算	定式											定量的	指標の現	況値及び	ド目標値					/++ <del></del>		
					•								当初現	況値	中間目	目標値	最終	目標値				備考		
													(R4	4)			(R1	0末)						
	都心におり	ける駅乗	車人員を測	則定する	0							【千人】	194	4	-	_	2:	20						
	札幌駅前達	通り地下	歩行空間	(チ・カ	・ホ)の歩行者	通行量を	測定する。					【千人】	100	0	-		10	)5						
<u>/</u> =	全体事業費		合 (A+B		54, 225百万円	A	52, 427百万円	В	0百万	万円	С	1,798百万円	D	0	百万円	効果促 C/( <i>A</i>	進事業費 <b>x</b> + B +					3. 32%		
交付対象	事業																							
A 基幹	事業																							
番号	事業	地域	交付	直接	<b>丰</b> 业 水		要素となる	事業名			事業	<b></b>	- <del></del>	h-h- /7		事	業実施期	間(年度	Ę)		全体事業費	弗里伍米山	個別施設設計	備考
番号	種別	種別	対象	間接	事業者		(事業箇	所)			(延長・	面積等)	市町村	刊名	R5	R6	R7	R8	R9	R10	(百万円)	費用便益比	策定状況	
A13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北5西1·	・西2地区市街均	也再開発	事業	商業、業	業務等	3. 1ha	札幌	昆市							39, 005	2.03		
A13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3均	也区市街地再開	発事業		商業、業	業務等	1. 7ha	札幌	見市 しゅうしゅう							6, 447	1.02		
A13-003	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	路面電車	<b></b> 直活用推進事業			軌道改良	L、停留 <sup>は</sup>	場改良、車両基地	札幌	見市 しゅうしゅう							4,811			
A13-004	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	公共交通	<b>通システム検討</b>	事業		社会実験	倹		札幌	2市							739			
A16-005	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4	南地区市街地區	<b>F開発事</b>	業	商業、業	業務等	2. 1ha	札幌	2市							1, 175	2. 37		
A13-006	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区	区防災・省エネまち	っづくり緊急	急促進事業	商業、業	業務等	1. 7ha	札幌	2市							250			

事業内容

(延長・面積等)

市町村名

R5

番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名		事	業実施期	間(年度	Ę)		全体事業費	備考
田々	種別	種別	対象	間接	<b>学</b> 术往	安然となる事業有		港湾・地区名	R5	R6	R7	R8	R9	R10	(百万円)	
C13-001	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	新型低床車両の導入	新型低床車両(6両)の購入	札幌市							1, 798	
													合計		1, 798	
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果											備考
C13-001	デザインヤ	生に優れ	たバリア	フリー対	応の低床車両導	[入は、再開発による建物のリニューア/	レと一体的に実施することで、賑	長わい創出と回遊性	の向上に	こ繋がり	、魅力と	活力に清	あたま <sup>、</sup>	ちづくり	に資する。	
											. ,					

D 社会資	[本整備円	滑化地籍	整備事業	į												
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名		事業実	施期間	(年度)			全体事業費	備考
留り	種別	種別	対象	間接	尹未日	(事業箇所)	(面積等)	川町竹石	R5	R6	R7	R8	R9	R10	(百万円)	
													合計		0.0	
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	 れる効果											備考

その他関連	する事業																						
計画等の名	称			防災性を	高める道都札幌	見のまちづくり (防災・5	安全)																
A' 基幹	事業																						
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	要素となる事 (事業箇所				美内容 ・面積等)	市町村	<b>寸名</b>	R5	事 R6	業実施期 R7	間(年度 R8	E) R9	R10	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	偱	#考
A' 13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区市街地再		商業		1. 7ha	札幌	市	No	RO	K	NO	Ro	RTO	21, 253	1. 02		防災・気	安全移行先
A' 13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区防災・省エネまち				1. 7ha	札幌								10, 750				安全移行先
A' 16-003	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4南地区市街地再			、業務等	2. 1ha	札幌								19, 319	2. 37			子全移行先
		,	. ,,								札幌								,				. , ,
											札幌	市											
											札幌	市											
•			•			•		•			8	•				•	合計	•	51, 322				
B' 関連	社会資本事	整備事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	要素となる事	事業名			美内容 ・面積等)	市町村	<b>寸名</b>	R5	事業実 R6	施期間 R7	(年度) R8	R9	R10	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	偱	<b></b>
	177/4 4	12/34	7.1,230	11.932					0.277				11.0	11.0	100	11.0	110	1110			7K7C / (DE		
1																	合計		0				
C' 効果(	足進事業																		•	•			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事	事業名			美内容 ・ 面積等)	市町村	<b>寸名</b>	R5	事業実 R6	施期間 R7	(年度) R8	R9	R10	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	偱	<b></b>
																	合計		0				
D'社会	資本整備日	]滑化地籍	籍整備事 美	<b>美</b>																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事	事業名			美内容 ・ 面積等)	市町木	才名	R5	事業実 R6	施期間 R7	(年度) R8	R9	R10	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	債	<b></b>
<u> </u>						•		<u> </u>									合計		0				
全	:体事業費		(A'+E	計 B'+C')	51,322百万円	A' 51,322百万円	В'	0百万円	C'	0百万円	D'	0	百万円	(C+C')		効果促進 ·A')+(E			+(D+D'))		1.70	%	

(単位:百万円)

能分額 (a) 1,078  計画別流用 増△減額 (b) 2 交付額 (c=a+b) 1,078  前年度からの繰越額 (d) 330  芝払済額 (e) 330  翌年度繰越額 748 うち未契約繰越額		R5	R6	R7	R8	R9	R10
増△減額 (b)  交付額 (c=a+b) 前年度からの繰越額 (d)  支払済額 (e)  翌年度繰越額 うち未契約繰越額		1, 078					
(c=a+b)     1,078       前年度からの繰越額 (d)     0       支払済額 (e)     330       翌年度繰越額 748     うち未契約繰越額	増△減額	0					
支払済額 (e)     330       翌年度繰越額 748     うち未契約繰越額	(c=a+b)	1, 078					
(e)       翌年度繰越額       うち未契約繰越額	前年度からの繰越額 (d)	0					
うち未契約繰越額		330					
うち未契約繰越額	翌年度繰越額	748					
	うち未契約繰越額						
不用額 0	不用額						
未契約繰越+不用率       0.0%         未契約繰越+不用率が10%を超えてい       (1.0%)	未契約繰越+不用率	0.0%					

<sup>※</sup> 令和5年度以降の各年度の決算額を記載。

## 事前評価チェックシート

計画の名称: 道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり

	チェック欄
I . 目標の妥当性   都市再生基本方針との適合等   1 )まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	0
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2)上位計画等と整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   目標と事業内容の整合性等 3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   目標と事業内容の整合性等 4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	0
. 計画の効果・効率性   事業の効果 1 ) 十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性   事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III.計画の実現可能性   地元の熱意 1)まちづくりに向けた機運がある。	0
III . 計画の実現可能性   地元の熱意 2 ) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	0
	0
	0

		チェック欄
計画の実現可能性		1
	2 )交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	0
III.計画の実現可能性		1
円滑な事業執行の環境	3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	0
		1
		Г
		•
		1
		1
		1

